

佐々木梅治・芝居一人語り

ジュール・ルナール作

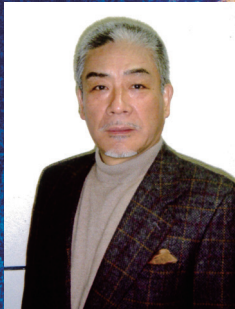
# にんじん

Poil de Carotte by Jules Renard

大人は迷う。子どもはとまどう。

親とは一、子とは一、家族とは一。

心を閉ざした家族の愛と再生のものがたり。



佐々木 梅治

Umeji Saraki

#### プロフィール

北海道置戸町生まれ。立命館大学卒業。

1973年劇団民藝入団。古典劇から現代劇まで幅広い役を演じている。宇野重吉一座の九州公演中、宇野の代役で14回「三年寝太郎」を務める。

「夜明け前」「子午線の祀り」「山神様のおくりもの」など、外部出演も多数。特に2003年から取り組んでいる井上ひさし作「父と暮せば」の一人語りは、昨年までで200ステージを超えている。

その他声優としても「チャングムの誓い」(トックおじさん)、「コールドケース」(ボス)、「パイレーツ・オブ・カリビアン」「イサン」「アグリー・ベティ」にレギュラー出演するなど、役柄によって多彩な声を聞かせている。

“人間が人間ときちんと向き合い生きていく。”この単純なことを東日本・熊本大地震災があらためて教えてくれた気がします。  
心閉ざしている家族が、その絆を取り戻そうとする「にんじん」の物語りは、きっと皆さんの心の栄養となることでしょう。

【 お問合せ 】

梅治の会 佐々木まで

TEL&FAX 03-5261-1489